

「100年も先のことは、わからない」
なんて言うのはやめよう。
そう決めました。



サントリー 天然水の森 PROJECT.

サントリーの天然水は、森に降った雨が、
およそ20年かけて
森の大地でゆっくり濾過され、
ミネラル分を授かって
おいしくなった地下水。
健やかな森の力を借りて生まれます。
天然水を未来につなぐために、
森を元気にする。
それが私たちの大事な仕事になりました。
これからも、ずっとずっと
水と生きていきますように。



サントリー「天然水の森」は
15都府県22カ所、総面積約12,000ha。
これは、国内工場で汲み上げる地下水量の
2倍以上の水を育む広さです。
(2023年2月現在)

水と生きる **SUNTORY**

天然水の森

検索



全国の学校関係者の皆様



学校の木のしおり・樹木名プレート

活用してみませんか？

ニッセイ緑の財団は全国207か所の“ニッセイの森”での森林づくりを行っています。身近な自然に目を向ける活動の一環として、各学校オリジナルの「学校の木のしおり」と“ニッセイの森”の間伐材を活用した「樹木名プレート」を寄贈します！



学校の木のしおり

お申込みはコチラ

- ・学校にある樹木の中から**8樹種**を選定いただき学校**オリジナル**のしおりを作成・送付致します。
- ・樹木の写真や解説は、当財団が**無償**で提供させていただきます！（**全校児童・生徒分**の送付が可能です！）
- ・学校の身近な樹木に触れることで、より**学校も自然も好きになる**こと間違いなしです！



折たたむと本になります！



樹木名プレート

- ・ニッセイの森の**間伐材**を使用したプレートを**無償**で提供させていただきます！
- ・自分で作成した樹木名プレートを設置することで、身近な**自然への関心**や**探究的な学習意欲**を育むことができます。
- ・「理科」や「総合的な学習」、「生活科」等の様々な場面で活用できます。
※樹木名プレートは上限50枚までとしております。



幼児向けのしおりもご用意しております

プレート作成見本



ニッセイの森
植樹本数

全国約200カ所
約138万本

お問い合わせ先

公益財団法人ニッセイ緑の財団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-21-17 虎ノ門NNビル8階

☎ 電話番号 03-3501-9203

📠 FAX 03-3501-5713

✉ アドレス info@nissay-midori.jp



公式ホームページ



Facebook



Instagram

冬を体感！ 遊びつくせ！



アクティビティと宿泊が全て入った とことん雪遊びプラン



森の達人といく
ガイドウォーク



スノースライダー



ワクワク！ナイトハイク



レザークラフト



ファミリースノーパーク



スノーシューレンタル



温泉



レストランご夕食



ご宿泊部屋



トヨタ 白川郷

詳しくはHP
またはお電話にて！

Tel : 05769-6-1187
(9:00~18:00)



TOYOTA Shirakawa-Go Eco-Institute
トヨタ白川郷自然学校

展示を学びたいあなたへ



第79回清里インタープリテーションセミナー

笑顔が生まれ
学びが深まる

ハンズオン展示

2024.1.15～17

【講師】

染川 香澄 ハンズ・オン プランニング 代表
関根 健吾 公益財団法人キープ協会 環境教育事業部 部長



詳細 & お申込

公益財団法人キープ協会 環境教育事業部
キープ・フォレストーズ・スクール 担当：村井
〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里3545
TEL:0551-48-3795 FAX:0551-48-3228
E-mail: forester@keep.or.jp

「体験展示」で

自然や生き物の魅力を伝える

ハンズオン展示とは、「触って楽しむ」タイプの展示です。「観るだけ」「読むだけ」ではなく、来館者の皆様が思わず触れたいくなる、興味を引く「しかけ」が施されており、「楽しい体験」を通してメッセージを届けることができます。

楽しくて、学びがある展示の存在は、施設そのものの魅力も高めてくれます。

一人でも多くの来館者様に人と生き物のつながりを伝えられるよう、一緒にハンズオン展示を学びましょう！

エシカルパソコン ZERO PC を買って JEEF を応援

私たちは、ZERO PC を購入すると**購入金額の3%**
(毎月21日とキャンペーン月は10%)が
JEEF の寄付になる想うプロジェクトを運営しています。



運営元：ピープルポート株式会社
TEL：050-5328-8187
Mail：zeropc_shop@peopleport.jp



エシカルパソコン ZERO PC とは

私たちが掲げる3つの安心

① 品質 / 修理サポートの安心

初期設定済み



面倒な設定は不要すぐに使えます！

WPS オフィス インストール済



Word・Excel・PowerPoint 使えます

1年無償保証



LINEやお電話でしっかりサポート

② スタッフの安心



延べ**50,000人以上**にパソコンをご提案！
LINE やメールでパソコンを選びをサポート

元々パソコン初心者だったスタッフだからこそ、
皆様に寄り添ったご案内をいたします。

LINE の友達登録はこちら▶



③ 会社の安心



ZERO PC 代表 青山 明弘

- ・NHK 総合「おはよう日本」
- ・テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」
- ・朝日新聞「ひと」
- ・日本経済新聞 一面
- ・YouTube「日経テレ東大学」 etc...

ZERO PC は、二つの社会課題に取り組み会社として多くのメディアに取り上げていただいています。

① 環境負荷の削減を目指しています

日本では年間約300万台のパソコンが捨てられています。資源の無駄使いをなくし、新品製造と比べて約90%のCO2を削減します。

② 難民の雇用を促進しています

パソコンの再生・整備の過程では、紛争や迫害から安全を求めて母国から逃れた難民を雇用しています。

編集後記

文字数の関係で本編には乗り切らなかったエピソードや執筆者とのやり取りで印象的だったことなど、地球のこども編集チームが制作の裏側をちょっとだけ紹介します。

ここ数年気になっていた「水」を特集で取り上げました。水に関するトピックは本当に幅が広く、人の暮らしに近いところに限定しました。今後、「川」や「海」など違う切り口の水に関する特集を組んでみたいところ です。

実際、SC ジョンソンの事業で川や海のクリーンアップを行っています。プラスチックごみの量は相変わらず多く、しかも回収しても廃棄するしかないものばかり。大人が出したごみを子どもたちと回収するという矛盾を感じつつ、せめてよい教育の機会になればと探究の要素を入れながら取り組みを続けています。

鴨川 光



今回の「自然学校の台所」は、昨年7月個人的に参加したイベントで食べた浅子さんのごはんがきっかけです。富士山五合目で日の入りを眺めながらいただくジビエのビーフシチュー、美味しかったな〜…。台所コーナーは今回で最終回になります。美味しいはもちろん、思わず『ほっこり』なエピソードもたくさん隠れている自然学校のお食事。ぜひそれぞれの美味しさとこだわりを味わいに、自然学校を訪れてみてくださいね。

そしてバングラデシュ事業報告のページに登場した新しいJEEF職員・大塚さんのことも、これからよろしくお祈りします！

垂水 恵美子



こんにちは！今号から、編集チームに加わりました、木村佳葉と申します。よろしくお祈りいたします。「地球のこども」をつくることに関わる中で、様々な地域でそれぞれの方が大切にしている想いに触れられることや、自然や文化や歴史に思いを馳せる時間を持つことをとても嬉しく思いつつ、作業をしておりました。

「水」というものは、とても身近で、そして、原体験の情景のあちこちにあらわれるような根源的なものだと思います。今回の特集、三和様にご執筆いただきました原稿の中の「みんな琵琶湖が大好きです。」のストレートな一言にしみじみと、心を打たれておりました。

木村 佳葉



特集の概要をご執筆頂いた吉村和就さんは、マスコミにご出演・原稿執筆も多数されている方です。今回の原稿執筆依頼をお引き受けいただけただけなのは、本当にありがたく嬉しい出来事でした。水ジャーナリストの橋本淳司さんは、2021年の市民のための環境公開講座にご登壇頂いており、今回の特集にぜひ執筆頂きたいと熱望し、依頼させていただきました。お二方とも、大変お忙しい中ご快諾・ご執筆いただき本当に有難うございました。

地球上の生き物すべての生命の源である水。日々の暮らしの中でも大切に関わっていきたいと思います。

吹留 純子



地球のこどものバックナンバーを
WEBでご覧いただけます。
<https://www.jeef.or.jp/child/>

寄付・入会のご案内

欲しい未来へ、
寄付を贈ろう。



Giving
December

寄付月間

誰ひとり取り残さない環境教育を 提供するために

寄付や会費の活用によって、身体的理由や経済的・地域的な理由などで、これまでJEEFのプログラムに参加する機会がなかった方々との出会いの場を増やしています。

現在3つのテーマを掲げて活動を推進しています。温かいご支援をお願いいたします。

- ・ひとり親世帯、生活困窮世帯の子どもたち、障がいをもつ子どもたちも参加できる自然体験の提供
- ・重い病気と闘う子どもたちに楽しい学びの機会を提供
- ・ストレス社会で日々頑張る大人のための癒しの機会を提供

寄付月間（Giving December）は、毎年12月の一か月間「欲しい未来へ、寄付を贈ろう。」を合言葉に行われる寄付啓発キャンペーンです。JEEFはこの理念に賛同し、パートナーとして参加しています。

寄付をする

<https://www.jeef.or.jp/joinus/#tab02>



- **1回だけ任意の金額を寄付する**
クレジットカードまたは銀行・郵便局から、いつでも好きな金額で寄付いただけます。
- **継続的に寄付する**
クレジットカード決済で毎月一定額をご寄付いただけます。JEEFは内閣府所管の公益法人です。JEEFへのご寄付は、確定申告をいただくことによって、税制上の優遇措置を受けることができます。

JEEFのモンベルサポートカードで 買い物をする

<https://club.montbell.jp/aboutcard/other/>



アウトドア総合ブランド「モンベル」のモンベルクラブ（年会費1,500円）に入会し、サポート団体としてJEEFを選択いただくと、JEEFサポートカードをお作りいただけます。買い物時に提示するとご自分への5～9%ポイント付与に加え、JEEFに3%のポイントが付与される仕組みです。



会員になる

<https://www.jeef.or.jp/joinus/>



機関誌「地球のこども」年2回お届け、会員専用ページの記事配信、JEEF主催事業割引、会員メルマガの配信などの特典があります。

- ・普通会員 年会費 6,000円
 - ・学生会員 年会費 3,000円
 - ・団体普通会員 年会費 20,000円 入会金 10,000円
 - ・賛助会員 年会費 一口100,000円
- **JEEFのウェブサイトの会員ページをご覧ください。**

※ JEEF 会員の方にパスワードをお知らせしています。こころ、からだ、そして地球が健やかになるようなヒントを会員の皆様にお届けするべく、様々な方にコラムを連載いただいています。

2023年秋から2024年春まで

- ・秦 範子さん（都留文科大学（非常勤））
- ・山田 健さん（サントリーホールディングス株式会社）
- ・小澤 潤平さん（株式会社ノッツ）
- ・多田 多恵子さん（植物分類学者）※ 11月～隔月予定 4本のコラムをお届けしています。

エシカルパソコンを購入する

<https://zeropc.jp/>



「ピープルポート」が製造・販売する、環境負荷ゼロを目指すエシカルパソコン「ZERO PC」。廃棄されたパソコンを修理・再生し、販売しています。製造過程で難民支援も行なっています。売り上げの3%（毎月21日は5%）がJEEFに寄付されます。



電力会社を切り替える

<https://hachidori-denryoku.jp/>



環境に配慮した電気を提供する電力サービス「ハチドリ電力」にすると、電気使用料の1%がJEEFに、さらに1%が自然エネルギー発電所の基金に支払われます。



寄付についてのご相談は、
お気軽に担当までご連絡ください

寄付担当 中野、加藤

電話：03-5834-2897

メール：kifu@jeef.or.jp



website <https://www.jeef.or.jp/>

X (旧twitter) @NGO_JEEF

facebook NGO.JEEF

Instagram ngo_jeef

「地球のこども」2023年冬号（通巻222号）2023年12月1日発行 公益社団法人日本環境教育フォーラム
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-38-5日能研ビル1階 TEL：03-5834-2897 FAX：03-5834-2898 E-mail：book@jeef.or.jp
発行人：阿部治 企画／編集：「地球のこども」編集チーム © Japan Environmental Education Forum Printed in Japan 価格：1,200円（税込）

